

# General election quiz "TOhyo ni iko!"

～もうひとつの【GTO】 総選挙クイズ2006～

比例B	定数	都道府県	定数	小計
北海道	8	北海道	12	12
東北	14	青森	4	25
		岩手	4	
		宮城	6	
		秋田	3	
		山形	3	
		福島	5	
北関東	20	茨城	7	32
		栃木	5	
		群馬	5	
		埼玉	15	
東京	17	東京	25	25
南関東	22	千葉	13	34
		神奈川	18	
		山梨	3	
北陸 信越	11	新潟	6	20
		長野	3	
		富山	3	
		石川	3	
		福井	5	
東海	21	岐阜	5	33
		静岡	8	
		愛知	15	
		三重	5	

比例B	定数	都道府県	定数	小計
近畿	29	滋賀	4	48
		京都	6	
		大阪	19	
		兵庫	12	
		奈良	4	
		和歌山	3	
中国	11	鳥取	2	20
		島根	2	
		岡山	5	
		広島	7	
		山口	4	
四国	6	徳島	3	13
		香川	3	
		愛媛	4	
		高知	3	
九州	21	福岡	11	38
		佐賀	3	
		長崎	4	
		熊本	5	
		大分	3	
		宮崎	3	
		鹿児島	5	
		沖縄	4	

全国計	
小選挙区	300
比例B	180
合計	480

立候補予定者の皆様へ

問題文及び選挙区・自治体名等は、2006/03/11現在を基準としております。  
 問題文等に不備があった場合、次の問題が始まるまでにお申し出下さい。  
 次の問題に移った後は成績を訂正致しかねる場合があります。  
 以下の説明中「**サドンデス**」となっている場合は、以下のルールで早押しクイズを実施します。  
**2問正解勝ち抜け / 誤答は【その時点で解答権を持っている人数(自分除く)と同じ問題数だけ】休み / ダブルチャンス無し、**  
 申し訳ありませんが、スケジュールが非常にタイトになっております。速やかな進行にご協力をお願いいたします。  
 休憩中・また企画進行中でもこの部屋での飲食は可能ですが、進行中の場合は早押し席から一步下がり、  
 こぼしたり、音を立てたりといった迷惑にならないようお願いいたします(なお、その間も出題は継続します)。  
 また、タバコは別室の喫煙箇所にてお願いいたします。  
 その他、【進行の妨げ】【企画者・解答者への妨害】【会場・設備への迷惑・破損行為】等、無いよう  
 常識の範疇での行動をお願いいたします。  
 万一、選管からの警告に従っていただけない方については、Q職選挙法に基づいて失格や退場を宣告する場合があります。  
 なお、選管への付け届けは失格にはなりません、きつと見返りもありません。多分。

2006/03/11(Sat.) 12:00 ~ 19:00  
 in 高崎市中央公民館



群馬クイズ愛好会  
 総選挙クイズ  
 選挙管理委員会

## ※ 選挙戦

[MAX 48名 16名]

参加定員[3名×16党]=48名。

(以下、1党3名を基準に記述するが、2名や1名でも構わない)

各小選挙区ごとに1問、そこに関連した早押し問題をランダムに出題する(=合計300問)

**そこにある施設・名所や出身者を聞くストレートな問題から、**

**さり気なく問題文に地名が入っている場合、ただのオヤジギャグの場合、**

**オヤジギャグ以上に無理矢理こじつけている場合まで、関連性には様々あるので注意**

選挙戦を通して、基本的な票数と議席の動きは次の通り

各党には【地盤】として、比例ブロックの支持票10000票が与えられる。

うち5000票を各地区に振り分けてからスタート。

### 正解時

- ・その小選挙区を獲得。
- ・当該比例ブロックへ300票追加
- ・正解後、どの小選挙区かを当てたら、更に比例ブロックへ100票  
(【 〇〇 の第 〇 区】、またはそこに含まれる市町村を言えば正解。  
ただし政令指定都市は区単位までコールする必要あり)
- また、惜しい場合は選管の裁量で10~90票の部分点が入ることがある
- ・各都道府県の半数以上を一党が占めた場合は2000票、独占した場合は5000票を比例ブロックに加算する

### 誤答時

- ・当該比例ブロックから500票をマイナス  
(票数が0以下になっても便宜上そのまま計算)
- ・**通算n回目で、次の問題から(2×n)休**  
(休みは個人単位。途中で軽減措置あり)
- ・【政見放送ゾーン】では、通算誤答数にはカウントするが、休みの罰則は無し
- ・【補欠選挙ゾーン】の罰則は別途

**選挙戦ステージを通じ、1問につき誰かが正解するまで全員に1回解答権が与えられる。**

誰かが誤答したら、次の瞬間からボタンを連打して解答権を取りに行っても良いが、

誤答罰則と通算誤答数のカウントは誤答した順番に関係なく与えられる。

解答は基本的に押し人が行う。ただし、**解答権を譲る意思表示をすればチームメイトが答えても良い。**

(誤答罰則による休み中の人だけは、助けてあげることが出来ない)

なお、このときの個人成績は、正誤に関わらず解答権を取った人にカウントされる。

小選挙区当てのボーナスチャンスは、党内の誰が答えても良い(休み中であっても構わない)

早押しクイズ、小選挙区当てともシンキングタイムは5秒間。

【小選挙区の議席】+【修正サン・ラグ式で割り振った各比例ブロックの議席】の合計で

与党(=このステージ企画の勝利党=次のステージへ進める人)を決定

(\*)比例配分方法は当日のアンケートによる。

## 公示ゾーン

(12:30~予定)

各チーム**1名ずつ**が出場する。

出場順は、開始前の地盤票配分と同時に用紙記入して提出。

1名に対して40問=計120問の限定出題

休みは【選挙戦ゾーン】に引き継ぐ。

3名に満たない党は、各メンバーが(人数で頭割りした問題数分)もう一度出場しても良い

(ただし、2回目の出場の場合、個人成績には誤答数のみカウントする。休みの罰則も1・2回目の合計で計算)

## 政見放送ゾーン

(14:20~予定)

【公示ゾーン】で**正解を出していない個人のみ**が参加できる(誤答はあってもよい)。

【公示ゾーン】での休みが残っていても、ここは1問目(全体の121問目)から参加可能。

(選挙戦ゾーンへ持ち越しになる)

このゾーンのみ、誤答による休みは無し

ただし通算誤答数(n)にはカウントし、個人成績と選挙戦ゾーンの罰則に反映するので注意

また、比例ブロック票のマイナスも通常通りとなる。

2問正解したら席を離れなければならない

150問目に到達する、もしくは解答権を持っている人が誰もいなくなったら【選挙戦ゾーン】に移行

## 選挙戦ゾーン

(14:35~予定)

以降、全選挙区終了まで**全員参加**

全体で150、200、250問経過時に【**動向調査タイム**】を設ける

このとき、手持ちの【地盤票】の残りを以下のように投入できる

(紙に記入して選管に提出。その集計中は5~10分の休憩時間とする)

- ・スタート時と同様、任意の比例ブロックへ割り振る
- ・400票につき1つ(2つではない)の割合で、党内の誰かの「誤答したときの休み」を減らす  
(ただし、罰則軽減は次に誤答したときから適用。票の振分時に休み中だった場合はそのまま。  
また、個人成績の通算誤答数は減らない)

225問終了時に【**連立チャンス**】を設ける

・ボードに「連立したい相手」を書いて一斉に挙げ、お互いを指名していたら連立成立。

(単独で行くなら何も書かなくて良い)

以後はその2つの党を統一会派と見なし、**6名で1党と計算する。**

・既に獲得した小選挙区と、それに伴って増減した比例票は単純に合算するが、

各比例ブロック、及び未配分の地盤票は足して1/2にし、合計で10000票にする。

(誤答罰則の軽減により合計10000票に満たない場合、獲得済のうち最も多い比例ブロックから不足分を差し引く)

・また、仮に与党(後述)になれた場合でも、**次のステージに進めるのは党内の6名中3名。**

そのため、勝利後は該当者間で党内抗争(**サドンデス**)が勃発する。

・『連立したい相手』の指名がグループした場合、3党までなら大連合を可とする。

この場合も次のステージに進めるのは3名。また、地盤票は足して1/3にし、合計10000票になるよう調整する。

(指名グループが4党以上になった場合、その中でのみ、もう一度だけ指名を認める)

・200問目の休憩時間を多少長く取るので、その際に談合・裏工作しても可。

補欠選挙ゾーン

(16:45～予定)

【政見放送ゾーン】の未出題問題を含め、当選が確定していない小選挙区について、繰り返し出題。  
出題順はランダム。

正解時

- ・その小選挙区を獲得。
- ・当該比例ブロックへ300票追加
- ・小選挙区当選のボーナスは行わない

誤答時

- ・当該比例ブロックから500票をマイナス
- ・休みはないが、党全体でこのゾーン通算3回目の誤答をしたら、次の問題以降の解答権を剥奪(ただし、議席は残る)
- ・通算誤答数は個人それぞれで累積カウントする

以前に出題された際にその小選挙区で誤答していた当人は、当該区の補欠選挙問題に参加できない。  
もし間違えて解答権を得てしまったら、その時点で即誤答扱いとなるので注意。  
(同じ党の他の人は押ししても良い)

この選挙戦の結果、以下の基準で次のステージに進める与党のメンバーを決定する。

- 第一党、または上位2党の連立で過半数を占めた場合
  - ・【派閥結成】ステージを飛ばし、一気に【議員活動】ステージへ進出。
  - ・【議員活動】ステージは成績上位者を補充して各4名で行うが、補充者は-1pからのスタートとする。
- それ以外
- ・**上位4党の12名**に加え、それ以外(党内抗争に敗れた者を含む)から**成績上位4名**を引き抜き、16名で【派閥結成】ステージへ

**成績上位...[正解数 - 通算誤答数]が多い人**

人数が定員(3名)に満たない党が与党になった場合、成績上位者の復活数が増える。  
次の【派閥結成】ステージでは、選挙戦の上位党員にアドバンテージが与えられる。

---

---

※ 派閥結成

[16名 (4名×2組)]

(17:10～予定)

16名による早押しクイズ

【選挙戦】ステージの成績により、**[第一党:4p][第二党:2p][第三党:1p]**のアドバンテージが与えられる

正解+1p。

**5p勝抜。**

1問につき、誰かが正解するまで全員に1回解答権が与えられる。

誰かが誤答したら、判定後問題文の続きを読むので、解答権を取りに行って良い(誤答音中からボタン連打を許可)。

誤答時、『休み』『失格』といった罰則はないが、正解した人は本来の1pに加えて、

**その問題で誤答した人数分の得点がプラスされる。**

(例:4人が誤答した問題を正解すると、1+4=5pが加算され、0pの人でも即勝抜)

次の【議員活動】ステージは【論戦】コースと【質疑】コースに分かれる。

勝ち抜けた時点でどちらに進むか選択する。

定員は各4名(=このステージ全体の勝抜人数は16名)。

問題は40問出題。使い切っても勝抜者が全て決定していない場合、そのときの得点が多い人を優先。

それでも決まらない場合は該当者でサドンデスの早押しクイズを行う。

---

---

※ 議員活動

[(4名 1名) × 2組]

(17:40～予定)

【論戦】コース・【質疑】コースのルール・勝抜条件は以下の通り。

このステージでは、最初にランプを付けた1名のみ解答権がある。

(問題文はランプがついた時点で打ち切る)

正解1p。

**【論戦】コースは4p、【質疑】コースは5pで勝抜。**

勝抜人数はそれぞれ**4名中1名**のみ。

どちらのコースも、**誤答は2回目で失格**となる。

なお、【論戦】コースは喉の調子が悪い人、

【質疑】コースは肩が重くて上がらない人にはお勧めしない。念のため。

---

---

※ 首班指名

[2名 1名]

(18:10～予定)

なお、開始時刻が遅れている場合、時間短縮のため、単純ルールの早押しクイズに変更することがある。

# memo

## 前半戦ルール説明(ダイジェスト版)

- ・ : 正解で小選挙区と比例300票  
選挙区を当てたら更に100票
- ・ x : 個人単位でn回目のとき[2n]休  
党としては比例票 -500票

- ・ 最初は1人40問ずつ参加 (Max:16名同時押し)
- ・ 121問目 ~ は未正解者のみ参加 (2 抜け)
- ・ それ以降は全員参加 (Max:48名同時押し)
- ・ 300の選挙区で全て正解が出るまで繰り返し

- ・ 150,200,250問終了時に罰則軽減(等)あり
- ・ 225問終了時、チーム合併を選択可能  
(ただし、勝ったときに後半戦に進めるのは1チーム中3名。チーム内でサドンデスを行って決定)

- ・ 全議席確定時、上位4チーム + それ以外の個人成績上位4名 = 16名が勝ち抜け。

